

白翔中 生徒指導部だより

令和3年4月16日

新年度が始まりました。1年生の皆さんは進学、2、3年生の皆さんは進級おめでとうございます。今年一年、躍動する場面と落ち着く場面の両方を併せもった白翔中学校を築いていきましょう。

中学校生活はなぜ大切なのか

今皆さんは、社会に出る助走区間を走っています。助走をしっかり頑張れば、社会に出る際により遠く、より高く、そして望んだ方向へ跳ぶことができるでしょう。助走の途中でつまずいてしまうこともあるかも知れません。跳びたい方向が変わることもあるかも知れません。でも、実際の運動と違い、例えそういうことがあっても、人生設計に向けた情報収集と努力という助走は決して無駄にはなりません。

だから皆さんには大人になったときに「中学のときにあれをやっておけば」「中学のときからそういうことを知っていれば」という後悔をできるだけ抱いてほしくないと思っています。そして皆さんには、今の自分にはやるべきことがあるのではないか、という思いをもってほしいと思います。

自分には無理と思わないこと

とはいえ、「今まであまり勉強してこなかった」「落ち着きのない行動をしてきた」ということから、「今さら頑張ったって…」という思いになることもあるかも知れませんね。でも、皆さんはまだ中学生。いくらでもやり直しはできます。今からやるかやらないか、それだけです。

その努力をするためには躍動——元気に活動すること——と、落ち着き——心穏やかに話を聞いたり、じっくり考えたりすること——の両方が必要です。このメリハリをしっかり意識できれば、いじめやネットトラブルなど多くの問題や事件を起こすことのない力、つまり自分で自分を律する力が育つと考えられます。

中学校生活は5年後、10年後、そしてその先の自分に間違いなくつながっていきます。それを意識して中学校生活を送ってほしいと思います。

